



# 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 メディキット株式会社

コード番号 7749 URL <http://www.medikit.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗田 宣文

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門担当 (氏名) 石田 健

TEL 03-3839-8870

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	7,855	6.5	1,801	6.3	1,841	7.1	974	3.3
27年3月期第2四半期	7,377	1.7	1,695	6.6	1,720	5.0	942	15.4

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 928百万円 (0.6%) 27年3月期第2四半期 923百万円 (9.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	114.91	—
27年3月期第2四半期	100.74	—

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	38,647	86.3	33,341	86.3		
27年3月期	38,076	86.6	32,963	86.6		

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 33,341百万円 27年3月期 32,963百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	65.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,349	3.4	3,342	△2.7	3,392	△2.5	2,145	△1.8	253.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結結果計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無
- (注)詳細は、添付資料P.4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	9,440,000 株	27年3月期	9,440,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	962,229 株	27年3月期	962,183 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	8,477,803 株	27年3月期2Q	9,357,828 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

当社は、平成27年11月20日(金)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。

その模様及び説明内容(音声)については、当日使用する四半期決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国の景気減速懸念等の影響により、先行きに不透明感があるものの、政府による経済政策等を背景に、企業収益の向上・雇用情勢の改善など、緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループの属する医療関連業界におきましては、長期的視点で、質の高い医療が提供される診療報酬体系の在り方の検討も含め、医療機関の機能分化・強化と連携等への取り組みがなされております。医療を取り巻く環境は、引き続き厳しい状況にあると言え、関連各企業におきましては、強く効率化の推進が必要とされる状況にあります。

このような事業環境下におきまして、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高7,855百万円（前年同四半期比6.5%増）、営業利益1,801百万円（同6.3%増）、経常利益1,841百万円（同7.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益974百万円（同3.3%増）となりました。

当社の商品区分である品目別の売上高は以下のとおりであります。

人工透析類におきましては、2,874百万円（前年同四半期比11.5%増）となりました。静脈留置針類におきましては、2,237百万円（同6.7%増）となりました。アンギオ類におきましては、2,727百万円（同1.7%増）となりました。

なお、当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は前連結会計年度末に比べ、570百万円増加し38,647百万円となりました。

流動資産は同744百万円増の28,708百万円、固定資産は同174百万円減の9,939百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、現金及び預金が553百万円、受取手形及び売掛金が235百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は前連結会計年度末に比べ、193百万円増加し5,306百万円となりました。

流動負債は同187百万円増の3,292百万円、固定負債は同6百万円増の2,014百万円となりました。

流動負債増加の主な要因は、未払法人税等が337百万円増加したこと等によるものです。

なお、純資産は前連結会計年度末に比べ、377百万円増加し33,341百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上と配当金の支払いにより、差引き利益剰余金が423百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は86.3%となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、以下に記載のキャッシュ・フローにより、前連結会計年度末に比べ553百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には10,763百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,383百万円（前年同四半期比35.7%増）となりました。内訳の主なものは、税金等調整前四半期純利益1,834百万円と、法人税等の支払額545百万円等であります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は285百万円（前年同四半期比53.9%減）となりました。内訳の主なものは、有形固定資産の取得による支出276百万円であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は550百万円（前年同四半期比3.2%増）となりました。内訳の主なものは、配当金の支払額であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。通期の見通しにつきましては、平成26年11月、医薬品・医療機器等の有効性・安全性を確保するため、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（医薬品医療機器等法）」が施行されました。当社グループにおきましては、引き続き、製造から販売、市販後の安全対策まで一貫した管理体制の充実を推進して参ります。同時に、医療現場でのシーズ・ニーズを的確に把握し、新製品を開発、上市する体制を強化して参ります。また、製造部門におきましては、上記の顧客ニーズを的確に捉え、効率化を推進して参ります。

通期の連結業績予想につきましては、売上高15,349百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益3,342百万円（同2.7%減）、経常利益3,392百万円（同2.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益2,145百万円（同1.8%減）を計画しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更  
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,210,264	20,763,884
受取手形及び売掛金	3,707,490	3,943,465
金銭の信託	1,500,000	1,500,000
商品及び製品	797,228	678,774
仕掛品	1,097,683	1,131,101
原材料及び貯蔵品	396,539	401,318
繰延税金資産	188,851	209,170
その他	65,904	81,117
貸倒引当金	△373	△395
流動資産合計	27,963,588	28,708,437
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,012,152	2,924,007
機械装置及び運搬具(純額)	1,562,034	1,699,962
工具、器具及び備品(純額)	1,294,041	1,300,934
土地	2,512,073	2,505,023
建設仮勘定	385,319	160,062
有形固定資産合計	8,765,621	8,589,989
無形固定資産	23,272	32,235
投資その他の資産		
投資有価証券	699,691	669,356
保険積立金	68,992	69,022
繰延税金資産	453,606	468,629
その他	102,668	110,576
貸倒引当金	△751	△751
投資その他の資産合計	1,324,209	1,316,834
固定資産合計	10,113,103	9,939,058
資産合計	38,076,692	38,647,496

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,755,919	1,740,109
未払法人税等	422,974	760,022
賞与引当金	309,388	318,120
その他	616,763	473,845
流動負債合計	3,105,045	3,292,097
固定負債		
役員退職慰労引当金	1,228,661	1,237,673
退職給付に係る負債	111,208	114,025
資産除去債務	17,691	17,691
繰延税金負債	586	586
その他	649,796	644,386
固定負債合計	2,007,944	2,014,362
負債合計	5,112,989	5,306,460
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,250	1,241,250
資本剰余金	10,378,585	10,378,585
利益剰余金	23,847,719	24,270,861
自己株式	△2,742,630	△2,742,811
株主資本合計	32,724,924	33,147,885
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	189,796	168,660
退職給付に係る調整累計額	48,981	24,490
その他の包括利益累計額合計	238,778	193,150
純資産合計	32,963,702	33,341,036
負債純資産合計	38,076,692	38,647,496



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	7,377,597	7,855,523
売上原価	4,173,418	4,491,050
売上総利益	3,204,179	3,364,473
販売費及び一般管理費	1,509,035	1,562,480
営業利益	1,695,144	1,801,992
営業外収益		
受取利息	6,763	6,071
受取配当金	5,664	7,412
受取地代家賃	19,428	19,774
その他	12,537	13,062
営業外収益合計	44,393	46,320
営業外費用		
支払利息	3,269	3,217
投資事業組合運用損	—	1,473
為替差損	14,072	88
減価償却費	1,284	1,158
その他	568	468
営業外費用合計	19,196	6,407
経常利益	1,720,341	1,841,906
特別損失		
固定資産除却損	0	75
減損損失	1,376	7,050
ゴルフ会員権評価損	1,388	—
貸倒引当金繰入額	750	—
特別損失合計	3,515	7,126
税金等調整前四半期純利益	1,716,825	1,834,779
法人税、住民税及び事業税	693,180	871,421
法人税等調整額	80,979	△10,842
法人税等合計	774,160	860,579
四半期純利益	942,665	974,200
親会社株主に帰属する四半期純利益	942,665	974,200

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	942,665	974,200
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,410	△21,136
退職給付に係る調整額	△46,004	△24,490
その他の包括利益合計	△19,594	△45,627
四半期包括利益	923,071	928,573
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	923,071	928,573
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,716,825	1,834,779
減価償却費	436,727	431,383
減損損失	1,376	7,050
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8,706	9,012
貸倒引当金の増減額(△は減少)	761	22
賞与引当金の増減額(△は減少)	17,172	8,732
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△71,555	△34,448
受取利息及び受取配当金	△12,427	△13,484
支払利息	3,269	3,217
投資事業組合運用損益(△は益)	—	1,473
固定資産除売却損益(△は益)	0	75
売上債権の増減額(△は増加)	△104,845	△214,213
たな卸資産の増減額(△は増加)	△252,107	80,256
仕入債務の増減額(△は減少)	146,505	18,404
その他	△18,990	△210,577
小計	1,871,418	1,921,685
利息及び配当金の受取額	12,482	13,393
利息の支払額	△6,703	△6,809
法人税等の支払額	△858,056	△545,017
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,019,141	1,383,251
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△11,500,000	△11,500,000
定期預金の払戻による収入	11,500,000	11,500,000
有形固定資産の取得による支出	△603,602	△276,691
無形固定資産の取得による支出	—	△6,124
投資有価証券の取得による支出	△11,029	△4,000
長期貸付金の回収による収入	400	395
保険積立金の積立による支出	△232	—
差入保証金の差入による支出	△55	△77
差入保証金の回収による収入	817	1,379
その他	△5,135	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△618,837	△285,118
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△533,240	△550,345
自己株式の取得による支出	△114	△181
財務活動によるキャッシュ・フロー	△533,355	△550,526
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10,806	6,012
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△143,857	553,620
現金及び現金同等物の期首残高	11,745,502	10,210,264
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,601,644	10,763,884

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。